

民主党神戸市会議員団

平成22年度

神戸市予算に対する要望



広報官の新設

市長直轄の広報部局を新設し、行政情報を集約して迅速かつ的確な情報を発信されたい。

断固たる行財政改革による 財政基盤づくり

新たな行政経営方針の策定にあたっては、市民の多様なニーズに応える行政組織の再構築を、市民の衆知を集め、市民に新たな負担をかけない断固たる行財政改革を遂行されたい。

神戸空港と

スーパー中枢港湾について

神戸空港は、その運用のあり方について、地域主権に沿った形での具体化に向けて一層の努力をされたい。また、国際救急医療の拠点化や国際ビジネスジェット、チャーター便の受け入れ等に対する CIQ 体制の充実を、国に強く要望されたい。

また、スーパー中枢港湾については、西日本のハブ港として整備されるよう国に強く要望されたい。

医療産業・次世代スパコンの 利用促進による国際科学都市づくり

医療産業都市構想は、スーパークラスター形成に向け、「がん治療センター」、「脳外科センター」等、高度特殊医療機関や関連研究機関および企業の集積を図る取組みを強められたい。

重点要望 11項目 全文紹介

また、市内企業への次世代スパコン利用促進のための誘導・支援策の強化と研究者や企業が集積する「知の拠点」に向けて、産学官一体となった取組みを推進されたい。

産業振興と雇用創出で 活力ある明るい元気なまちづくり

新たな神戸の産業形成に向けて、医療産業・次世代スパコン・映画関連産業の誘致をはじめ、既存地元企業への支援強化を図り、雇用の創出と経済の活性化に取り組まれたい。

子育て・福祉・健康の強化を 発信する元気なまちづくり

保育所・学童保育の拡充等、従来からの子育て支援策のさらなる強化を図り、新たな次世代代育支援策に取り組まれたい。

さらに、介護施策や高齢者の生きがいづくりに積極的に取り組み、高齢者にやさしいまちづくりに取り組まれたい。

また、「がん患者」や「脳疾患患者」への対策や難病医療、「うつ病」対策などの精神保健対策の強化等、市民の福祉と健康を守られたい。

豊かな心と知識を育む 神戸教育のまちづくり

基礎学力の向上のため、少人数学級や複数担任制を導入されたい。

また、実効あるいじめ防止対策の実施等、家庭・学校・地域が連携して子どもを育てる仕組みづくりに取り組まれたい。

循環型社会をめざす 環境先進都市づくり

市民・事業者に対して環境問題に関する意識啓発を推進し、総合的な低炭素社会の実現に向けた取組みを強化されたい。

また、新たな神戸市環境基本計画や地球温暖化防止地域推進計画の策定にあたっては、国内外の動向に留意した環境関連施策を盛り込まれたい。

さらに、ごみの減量・資源化に取り組まれたい。

「デザイン都市・神戸」の推進と 文化創生・観光交流都市づくり

旅行業界、運輸関連業界、ホテル業界等と行政が一体となって、豊富な観光資源を活かした商品化に取り組み、さらなる文化創生・観光交流都市づくりに努められたい。

また、神戸の持つ資源「まちなみ」「くらしの文化」「ものづくりの技術」等、神戸らしさを活かした「デザイン都市・神戸」のまちづくりに積極的に取り組むと共に、世界創造ネットワークの構築を強化されたい。

安全・安心なまちづくり

新型インフルエンザ対策をはじめ、市民生活全般にわたる数々の不安の解消に努め、安全・安心なまちづくりに取り組まれたい。

また、食の安全対策の推進の強化等、消費者行政の先駆的な取組みを国内外に発信されたい。

あわせて、整備中の危機管理センターにあたっては、より迅速な意思決定と市民への情報発信の拠点となるよう、体制の再点検と強化により市民の安全・安心の確保に取り組まれたい。

総合交通ネットワークの構築で にぎわいのあるまちづくり

神戸経済の活性化と発展のため、新神戸トンネルの阪神高速道路への移管や大阪湾岸道路西伸部の事業化促進等をはじめ、総合交通ネットワークの構築を推進されたい。

また、公共交通の利用促進を図り、ユニバーサルデザインの取組みや神戸の豊かな観光資源を活かした総合交通ネットワークづくりに取り組まれたい。

民主党神戸市会議員団の神戸市予算に対する要望書は、 ホームページでご覧いただけます。

平成22年度神戸市予算に対する民主党議員団要望では、重点要望11項目と各局別及び兵庫県、兵庫県警への要望を含む375項目をまとめ、矢田市長に11月17日提出しました。

市民の皆様からご意見、ご感想をお待ちしております。